

## 歴史(室町時代①・南北朝から室町編)

鎌倉幕府の滅亡後、①\_\_\_\_\_天皇は天皇中心の政治(②\_\_\_\_\_ )を始め、公家重視の政策を続けた。そのため、武士たちの間に不満が高まり、③\_\_\_\_\_が武家政治の復活を呼びかけ兵をあげると④\_\_\_\_\_は2年ほどでくずれた。

その後、③\_\_\_\_\_は京都に光明天皇を立て、①\_\_\_\_\_天皇が吉野(奈良県)にのがれたので、2つの朝廷がうまれた。京都方を④\_\_\_\_\_、吉野方を⑤\_\_\_\_\_と呼び、この時代を⑥\_\_\_\_\_時代という。

その後、③\_\_\_\_\_は、1338年に⑦\_\_\_\_\_に任命されて⑧\_\_\_\_\_幕府を開くと、④\_\_\_\_\_の権限を強め、全国の武士をまとめようとした。ちなみに、京都に幕府が置かれたこの時代を⑨\_\_\_\_\_時代という。